



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社

コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片岡 治男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼企画経理部長 (氏名) 川崎 薫

TEL 047-433-5552

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,507	△5.8	105	250.6	100	288.8	57	162.9
28年3月期第1四半期	4,782	△2.0	30	△83.9	25	△85.6	21	△80.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 44百万円 (20.7%) 28年3月期第1四半期 36百万円 (△70.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	3.66	—
28年3月期第1四半期	1.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第1四半期	10,679	4,190	39.2	265.49
28年3月期	10,684	4,225	39.5	267.65

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,188百万円 28年3月期 4,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	—	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	8,700	△7.3	70	—	70	—	30	—	1.90
通期	18,000	△6.7	190	233.3	190	280.0	100	566.7	6.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	16,060,000 株	28年3月期	16,060,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	284,593 株	28年3月期	284,452 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	15,775,539 株	28年3月期1Q	15,777,156 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、8月3日付の四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善などにより、穏やかな回復基調にあるものの、新興国における景気減速や英国のEU離脱、頻発するテロ事件などの地政学的リスクの高まりもあり、世界経済の不安定感が、為替相場や株式市場にも影響を及ぼしたことなどから、停滞状況を脱しきれない状況にあります。

植物油業界におきましては、昨年高止まりしていた海外穀物の原料価格は、円高が進んだことにより改善傾向にあるものの、国内人口の減少、少子高齢化の進展などを背景に、先行き不透明な景気動向もあって、国内消費が伸び悩むなか、製品市場における競争は激化しております。

当グループは、こうした環境の中で、家庭用食用油は、昨年マスコミ報道において、こめ油が、その優れた機能が消費者に認知されたことにより、引き続き、販売数量が増加するなど堅調に推移しました。一方、業務用食用油は、市場競争が激しさを増すなか、販売数量は減少しましたが、より丁寧に顧客ニーズを汲み取る営業活動に努めた結果、一定の採算改善を果たしました。また、油粕製品につきましては、生産に合わせた適正数量の販売を行いました。

なお、売上高につきましては、家庭用食用油の販売数量の増加はあったものの、業務用食用油の販売数量の減少と油粕製品の数量および価格の低下の影響が大きく、全体では、前年同四半期比で減少しております。

収益面につきましては、家庭用食用油の販売数量の増加に加え、業務用食用油が前年後半より一定の採算改善が継続していることなどから、食用油全体では、増益となっております。また、グループ全体の運用経費効率化に向けた取り組みを展開したことにより、原価の低減、固定費の抑制に努め、全体収益も増加しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業成績は、売上高45億7百万円（前年同四半期は47億82百万円）、営業利益1億5百万円（前年同四半期は営業利益 30百万円）、経常利益1億円（前年同四半期は経常利益 25百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益57百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益 21百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は67億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円増加いたしました。主な増加の要因は、現金及び預金が3億17百万円増加したことによるものであります。主な減少の要因は、受取手形及び売掛金が2億66百万円減少したことによるものであります。固定資産は39億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円減少いたしました。主な減少の要因は、有形固定資産が41百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、106億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は50億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9百万円増加いたしました。主な増加の要因は、支払手形及び買掛金が37百万円の増加、賞与引当金が56百万円の増加によるものであります。固定負債は14億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円減少いたしました。主な減少の要因は、長期借入金が92百万円減少によるものであります。

この結果、負債合計は、64億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は41億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円減少いたしました。主な増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を57百万円計上、主な減少の要因は、その他有価証券評価差額金12百万円減少、配当金の支払78百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,179,131	1,497,114
受取手形及び売掛金	3,677,797	3,411,522
商品及び製品	597,693	664,112
仕掛品	438,890	362,573
原材料及び貯蔵品	686,288	694,820
その他	147,029	141,232
貸倒引当金	△4,216	△3,837
流動資産合計	6,722,615	6,767,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	549,872	538,978
機械装置及び運搬具（純額）	1,121,983	1,078,494
土地	1,550,083	1,550,083
その他（純額）	25,889	28,582
建設仮勘定	12,120	22,011
有形固定資産合計	3,259,950	3,218,151
無形固定資産	37,331	37,034
投資その他の資産		
投資有価証券	216,579	198,995
その他	447,813	457,635
投資その他の資産合計	664,393	656,630
固定資産合計	3,961,675	3,911,817
資産合計	10,684,290	10,679,356

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,850,360	2,887,758
短期借入金	1,439,850	1,383,650
未払法人税等	13,711	46,485
賞与引当金	90,713	147,536
その他	518,463	556,864
流動負債合計	4,913,099	5,022,295
固定負債		
長期借入金	728,550	636,400
退職給付に係る負債	563,495	572,924
役員退職慰労引当金	50,559	51,060
その他	203,166	205,841
固定負債合計	1,545,771	1,466,226
負債合計	6,458,870	6,488,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,018,954	1,997,751
自己株式	△50,241	△50,260
株主資本合計	4,134,610	4,113,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,697	74,874
その他の包括利益累計額合計	87,697	74,874
非支配株主持分	3,112	2,573
純資産合計	4,225,419	4,190,835
負債純資産合計	10,684,290	10,679,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,782,797	4,507,156
売上原価	4,245,462	3,888,060
売上総利益	537,334	619,096
販売費及び一般管理費	507,148	513,253
営業利益	30,185	105,842
営業外収益		
受取利息	2	-
受取配当金	4,780	4,047
負ののれん償却額	538	-
受取手数料	448	619
受取補償金	204	-
雑収入	1,487	2,188
営業外収益合計	7,462	6,856
営業外費用		
支払利息	10,339	10,242
支払手数料	1,079	1,079
その他	258	395
営業外費用合計	11,677	11,717
経常利益	25,970	100,981
特別利益		
固定資産売却益	119	-
特別利益合計	119	-
税金等調整前四半期純利益	26,090	100,981
法人税、住民税及び事業税	4,773	40,060
法人税等調整額	△1,036	3,785
法人税等合計	3,737	43,846
四半期純利益	22,353	57,135
非支配株主に帰属する四半期純利益	413	△539
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,939	57,674

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	22,353	57,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,350	△12,823
その他の包括利益合計	14,350	△12,823
四半期包括利益	36,703	44,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,290	44,851
非支配株主に係る四半期包括利益	413	△539

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。